神港学園報

2014
May
第70号

Contents

大きな夢、大きな愛 …… P1
理事長　植村 武雄

夢の達成に向けて …… P1
校長　増尾 禮二

神港学園神港高校入学にあたって～この三年間を大切に!～ …… P2
育友会　会長　山崎 雄史

神港学園の歴史をつくる …… P2
金星会　会長　加藤 均

新しい歴史を …… P3
第1学年主任　大上 伸二

一歩踏み出して …… P3
第2学年主任　棚瀬 智之

実りの季節 …… P4
第3学年主任　谷口 朗典

新しい自分探し …… P4
生徒会　下村 佳央

修学旅行inシンガポール&マレーシア …… P5~6

平成25年度　進路状況 …… P7

平成26年度　学年・クラス担任、クラブ顧問 …… P8

退任 …… P9

新任 …… P10

平成25年度年間行事予定 …… P11

発行人　学校法人　神港学園

〒650-0003　神戸市中央区山本通4丁目19番20号　TEL.(078)241-3135　FAX.(078)232-1570
http://www.shinko.ed.jp　E-mail. info@shinko.ed.jp

大きな夢、大きな愛

◀◀ Message

理事長
植村　武雄

ご入学おめでとう。理事会を代表して、諸君を心から歓迎します。保護者の皆様、長い間手塩にかけて育んでこられたご子弟の高校進学を心よりおよろこび申し上げます。

新入生の皆様は、小学校・中学校と義務教育で心身を鍛えられ、人間としての基礎を修得されてこられました。そしていよいよ高校生です。三年後には高校を卒業され、進路はさまざまでしょうが、社会の大海原に船出されることになります。ということは、高校時代というのは、皆さんの人生航路を決める重要な三年間といえます。私は、この意味で、皆さんには高校時代を最大限有意義に過ごしていただきたいと思います。

そのために、足元の成績のみに拘らず、いま少し先を見て、視野を拡げ、ものの真の価値やことの善悪を判断するようにしてほしいと思います。広い視野を持つ人間になってくださいということです。今一つは、自己中心の損得でなく、共助・共生の絆、連帯ということが、社会人への第一歩であることを理解し、学園生活の中で身に付けてほしいと思います。

学園生活で大切なことは、個を尊重し多様な価値観を認め合いながらも、相互に信頼し、声を掛け合って助けあうことです。対話、語り合い、コミュニケーションです。

本学園は情熱をもった素晴らしい教師陣を擁しています。諸君と先生方の間では、常に率直なコミュニケーションが交わせます。また、何よりも大事なことは、学園生活の中から、生涯の友に出会い友情を育むことです。同期入学の仲間として尊重し合い、相手の立場でよく考え、思いやりの心を持って語り合ってください。思いやりの心の基本は、相手の言うことをよく聴くことです。私は、新入生の皆様に、強い絆は信頼関係があって成り立つものであり、信頼関係はどれほど正直で誠実であるかにかかっている、ということを強調したいと思います。

さて、本年は、学園創立90周年の記念すべき年です、90年の長きに亘り、先輩から後輩へと引き続がれてきた校風があります。それは、「一人一人が輝く」ということです。そこで新入生諸君に美しく輝いてほしいとの思いから、ご入学に際してのエールを贈ります。「大きな夢を持とう!大きな愛を育もう!」ということです。大きな愛とは、愛の深さというよりも愛の広がりをいいます。大きな愛に支えられた夢は、一見ちっぽけに見えるものでも、実は大きな夢です。友達の輪の中で、この大きな夢、大きな愛について語り合ってください。

夢の達成に向けて

◀◀ Message

校長
増尾　禮二

69回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今年は創立90周年の節目の年にあたり、5月7日に記念式典を執り行う運びとなっております。この記念すべき年に、伝統ある誇り高き学び舎に、ようこそ。

入学生の皆さんは、不安や期待、また様々な思いを胸に入学されてきたことと思いますが、ここでもう一度、この神港学園に入学した目的と今年の目標、さらには卒業後の夢を確認してください。それは、これから始まる高校生活を有意義に、かつ充実したものにするために不可欠な作業なのです。

これからの三年間は順風満帆な時ばかりでなく、逆に大きな壁が幾度となく立ちはだかり、行く手を遮ってくることが想像できます。しかし、目標をしっかり持って臨めば、越えた壁が高ければ高いほど、大きく成長することができるのです。

古くから「艱難汝を玉にす」と言われます。「艱難」とは幾度と起こる困難にあって苦しみ悩むことです。「人は困難や苦労を乗り越えることで、立派な人間に成長できる」ということです。さらに分かりやすく言えば、「若い時の苦労は買ってでもせよ」ということになります。しかし、出現するであろう困難に立ち向かうためには、勇気や努力する粘り強さが必要となります。そこで、目的と目標をしっかりと持つことが大切になってくるのです。例えば「止めろというまで走り続けなさい。」と言われて、早い速度で走り続けることができますか?「何処までを何分までに走りなさい。」と言われて、そこで初めてスピードやペース配分を考えることができ、走る途中で起こる苦しさをも乗り越えていけるのではないでしょうか。

「目的」とは、自分の欲求に結びついた未来の夢を実現するキーワードのことです。先程の例であれば「速く走れるようになる」ことになり、入学後であれば「学力を向上させる」、「部活動を充実させる」などになるでしょう。そして、「目標」とは「何分で走る」「何番になる」「何位になる」といったように、数値化することができるものです。

ぜひとも将来の夢、神港学園での目的、学年ごとの目標を設定してください。上級生の中には、部活動において世界一になることを目標として、既にその目標に到達した人もいます。その人は目的、目標をしっかり持つことで苦しい練習も乗り越え、目標を達成し、さらにステップアップした次の目標に向かって進み始め、夢に近づいています。

これからの学校生活で皆さんが悩み苦しんでいる時には、先生方が最大の支援者として助け導いてくれます。一人で悩まず遠慮なく申し出てください。

プロスキーヤーで登山家の三浦雄一郎氏は、80歳にして8,848mもあるエベレストへの登頂を達成されました。三浦氏は著書の中で、「エベレストは逃げない。逃げるとすれば、それは自分だ。」そして「夢は、心の筋肉を強くし、魂の贅肉（ぜいにく）をそぎ落としてくれる。」と書いておられます。

「目的を掲げ、目標の達成を目指し、そして夢を掴もう。」新入生の皆さんが実りある三年間を過ごされることを期待しています。

神港学園神港高校入学にあたって～この三年間を大切に！～

◀◀ Message

育友会　会長
山崎　雄史

69回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様におかれましては、この度の伝統ある神港学園へのご入学を心からお慶び申し上げます。

新入生の皆さんにおかれましては、この4月から高校生として新たな生活をスタートさせたわけですが、おそらくは不安よりも期待と喜びの気持ちでいっぱいのことと思います。この学園での三年間は、勉学やスポーツはもとより、仲間との親睦や交流を通じて友情を深め合う等、楽しいひとときが過ごせることでしょう。大いに青春を謳歌してほしいと思います。

その一方で、この三年間をいかに有意義に過ごせたかが、皆さんお一人お一人の人としての成長や、これからの人生そのものを大きく左右することにもなります。本学園が掲げる教育目標であります「品位」「規律」「持久力」を念頭におきつつ、自身が今後どのような人生を歩みたいのか、どのように社会の一員としてその役割を果たしていく覚悟なのかなどしっかり考えながら、自身のスキルアップ、資質の向上にも取り組んでほしいと思います。

また、本学園は今年90年という大きな節目を迎える伝統と実績を併せ持つ素晴らしい学園であります。校長先生をはじめ教職員、学校関係者の方々も、実績、経験とも豊富な方ばかりで、皆さんの悩み、苦しみを、必ず親身になって聞いてくださり、適切な指導、助言のもと解決へと導いてくださいますので、安心して心を開き、何でも相談していただきたいと思います。

最後になりますが、保護者の皆様、子ども達の高校生活を温かく見守りながらこれからの三年間の育友会活動を展開してまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げ、育友会を代表しての祝辞とさせていただきます。

神港学園の歴史をつくる

◀◀ Message

金星会（同窓会）　会長
加藤　均

本年神港学園に入学された皆さん、おめでとうございます。これから、卒業するまでの三年間充実した学園生活を送られることを心より祈っています。これまでも、私たちの母校神港学園は数多くの新入生を迎えてきました。そして、また多くの若人がこの学園から巣立っていきました。それぞれが、社会の中で、神港学園で学んだことを生かしながら様々な方面で活躍しています。

本年2014年は、神港学園創立90周年の記念すべき年です。新しいこと、若いことはその汚れなき清潔さや瑞々しい感性の故に大変価値があるものです。しかしながら、古いこと、年を重ねるということもまた豊富な経験と思慮深さの故に尊いものです。

私は時折、神港学園の「伝統」とは何か、と自問することがあります。このことは私が神港学園に在学していた60何年も前の生活を顧みることであり、同時に十代から今日までの私の人生について考えることでもあります。在校生、卒業生がそれぞれの「伝統」を持っているかもしれません。しかし、私にとって神港学園の「伝統」とは常に相手の立場に立って考え行動する、ということです。そうすれば、他者に対する敬意や尊敬が生まれ、自らは謙虚な気持ちになります。学園創立90周年の節目の年に、皆さんそれぞれが神港学園の「伝統」について考えてみてはどうでしょうか。

「各自の伝統」がいつか「全体の伝統」となるはずです。つまり、私たち一人一人が「伝統」について考えることにより、自主・独立の精神を持って人生に向き合う態度を身につけることができるのではないかと私は思います。

若い頃のつながりは、一生の宝といえるほど貴重なものです。新入生や在校生の皆さんは、同窓会である金星会をまだあまり意識しないかもしれませんが、在校中も様々な機会を通じて卒業生の先輩と交わってほしいと思います。今後の進路や人生について貴重な何かを得ることがあるかもしれません。

新しい歴史を

◀◀ Message

第1学年　主任
大上　伸二

校内の桜も、うららかな春の陽射しをたっぷりと浴びて美しく咲き誇る中、高校受験という人生で初めての難関を乗り越え、神港学園神港高等学校の生徒となった375名のみなさん、本当におめでとう。

義務教育を終え、自分の力で人生の進路を決めたのは初めてという人も多いのではないでしょうか。みなさんが本学園で、充実した三年間を過ごしてくれることを願っています。

さて本学園は、大正14年に旧制神港中学として設立され、今年で創立90年を誇る歴史ある学校です。勉学だけでなく、スポーツなど様々なことに力を注ぎ、「自由主義教育・画一主義の打破・個性の尊重」という精神を持った伝統校です。初代大伴茂校長は「教えを受けるだけではなく、自らが開拓していくという態度や精神が努力を育成させる。」と語っています。つまり、高校では自らが課題や学びたいことを見つけ、その解決策や学び方を考え、習得していく「自学自習」も必要であるということです。

高校生活は三年間あります。スタート地点に立ったばかりのみなさんには、三年間という時間はとても長く、余裕のあるものに感じられるかもしれません。しかし、努力を続けながら過ごす日々は記憶に強く残る濃いものとなり、反対になんとなく日々を過ごしてしまえば薄いものとなってしまいます。みなさんはまだ伸び盛りで、これから様々な未来を作っていくことができます。それは、いま始まった高校生活が、これからの人生の基礎を作る大切な三年間になるという意味でもあります。「まだ三年もある」と考えるのではなく、「もう三年しかない」という気持ちで、どうか毎日を大切に過ごしていってください。

新入生全員のフレッシュな力が、神港学園神港高等学校の新しい歴史をつくりだしてくれることを期待しています。

一歩踏み出して

◀◀ Message

第2学年　主任
棚瀬　智之

さわやかな風が野面を吹く季節になり、木の芽もほころび始めました。375名の新入生の諸君、入学おめでとう。

この神港学園神港高等学校は、国際色豊かな港町に神港中学として設立され、今年で創立90周年を迎えます。君たちは、この節目の年に神港学園神港高等学校の一員となりました。希望に満ちた生活をスタートし、新たな歴史を刻んでほしいと思います。

2年生の諸君、あっという間に一年が過ぎたと感じていることでしょう。これまでとは違った出来事が数多くあったと思いますが、入学前に君たちが思い描いた高校生活を実現することができましたか。これから迎える2年生が君たちにとって最も重要な学年になります。学年のクラス編成も総合コース、進学コースと特進コースは文系・理系の選択制になり、より実践的になっています。将来を見据え、さらに自分自身を成長させ目標に向かって日々向上できるように考えて行動してください。

クラブに所属している生徒は、早ければ夏前には3年生が引退し、君たちが中心となり、また後輩を引っ張っていかなければなりません。各々自覚を持って練習に取り組み、技術だけでなく精神的にも成長し心技体と三拍子揃った選手を目指してください。

3月には高校生活の中で最大のイベントである海外修学旅行があります。初めて海外に行く生徒も多いことと思います。言葉の違い・食の違い・文化の違いなど日本では感じることのできない様々なことが経験できると思います。神港学園の生徒として積極的にチャレンジしてみてください。短い期間ではありますが異文化を理解することで得られるものがあり、ちょっとした経験で刺激を受けることと思います。

2013年の最も明るい話題は56年ぶりに日本で夏季オリンピックを開催することが決定したことでしょう。最大150兆円規模の経済効果があるという見方も出ており、これからの日本に大きな希望を抱かせる出来事になりました。しかし、この4月から消費税が8%に、更には来年10月からは10%にアップします。長期間にわたる経済活動の低迷、雇用環境の悪化や、少子高齢化の進展などで、将来に重苦しい不安を抱えています。社会情勢が急激に変化している今、残りの高校生活を有意義に過ごし、社会人になるために多くのことを学んでほしいと思います。

実りの季節

◀◀ Message

第3学年　主任
谷口 朗典

1924年、第1回目の冬季オリンピックがフランス・シャモニーで16の国と地域の参加により開催されました。日本は前年に起こった関東大震災で被災された方々の気持ちを考慮して出場を見送り、第2回大会から出場することになります。そして、90年の時を経て開催されたロシア・ソチオリンピックでは若い世代の活躍に目を見張りました。スノーボード・ハーフパイプに出場した平野選手（15歳）は「新たに目標ができて自信もつきました。」と次のステージへの意欲を新たにしており、平岡選手（18歳）は「つらかったことやプレッシャーもありましたが、メダルを取れて、頑張ってきて良かったなと思います。」と、これまでの努力が報われたことを感慨深げに語り、二人とも「家族にメダルを見せてあげたい。」と声をそろえていました。また、阪神・淡路大震災の41日前に生まれたフィギュアスケートの羽生選手（19歳）は、2011年3月11日、東日本大震災の発生時に仙台のスケートリンクで練習しており、練習拠点を無くし、自宅も大きな被害を受けたため避難所で過ごしました。震災で多くの死者・行方不明者が発生し、大勢の避難者が避難所生活をしている中、スケートを続けることへの疑問を抱いていたが、自身が在学する高校の野球部が避難所でボランティアをしながら春のセンバツ甲子園に出場し、初戦を全力で戦っている姿をテレビで観て、スケートへの意欲を取り戻したそうです。様々な思いを胸に掴んだオリンピックへの切符、そして栄光のメダル。全てに恵まれているわけではなく、辛い思いをしながら繰り返し練習をして、周りに支えられてきた感謝の気持ちで勝負に挑むことができたのだと思います。

さて、同じ時を生きている君たちにはどのように映りましたか?「彼らには能力があるから当然の結果だ」と思うかもしれません。しかし彼らは、週末毎に片道5時間かけて練習場まで出かけ、そして、幼少より一つのことに対して取り組む時間を多くとり、繰り返し練習することで技を習得してきました。失敗にめげることなく立ち向かい、勝利を掴み取りました。自分自身を見つめることで何が悪いかを考え、修正し、結果を残してきました。君たちとの違いは何でしょうか?数人の生徒たちは将来の目標を定め、そのための動きを始めていますが、まだ先のことと高をくくり、能力を伸ばすのではなく単に評定平均値を気にして、中間期末のテストだけで点を取れば指定校推薦で大学に行けると思っているのではないでしょうか。今年は実りの季節です。能力を最大限に伸ばし、新しい世界へ旅立つ時です。今一度足元を見つめて方向を定め、それぞれの勝利を掴み取りましょう。

新しい自分探し

◀◀ Message

生徒会　副会長
下村 佳央

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

入学式から一ヶ月が経ちましたが、新しい友達もでき、クラスの方にも馴染めた頃ではないでしょうか?これからの学校生活は自分の持っている実力を発揮するチャンスです。学習面ではクラス上位を目指し、良い成績を修めることや、クラブ活動ではレギュラーを目指し、先輩や仲間達と共に大会に出場し、活躍することで、少しずつ自分のスコアやスキルを上げながら自分のベストを更新するなど、各方面で今までの自分と違う新しい自分を見つけ出すこともできるでしょう。また、充実した学校生活を送るためには日々の努力が大切です。例えば、学習においては毎日の授業前に予習し、授業では先生の話をしっかり聞き、家に帰ったらその日のうちに復習するなど、自分の弱点を見つけ克服できるようにすること。部活動では日々の練習を怠らず顧問の先生や先輩方の指示をきちんと理解して、迅速に行動すること。このような心掛けを持ち、努力すれば結果はおのずと出てくるはずです。そして、目標に対する自分の気持ちも大切にしてください。皆さんの中にはこれからの学校生活がどのようになっていくか不安な人もいると思います。しかし、たとえどんな困難に直面しても自分の目標を持ち、自分の考えをしっかり主張できる強い気持ちを持っていれば、乗り越えられると思います。最後に、信頼できる仲間を作ってください。仲間がいれば学校生活がより一層楽しくなります。皆さんには、このような楽しく充実した学校生活を送ってほしいと思います。

神港学園は本年創立90周年を迎えます。大正14年に神港中学として開校して以来、様々な困難を乗り越え、長い歴史を経て今に至ります。創立当初からの学園の方針である「個性の尊重」という言葉通り、昔から生徒一人一人ときちんと向き合い、大切にし、人と人との絆を深めてきたことが、今も伝統として受け継がれています。この伝統を受け継ぎ、更なる学園の発展のために、私たち一人一人が目標を持ち、努力していかなければならないと思っています。

この高校生活で、仲間と共に最高の三年間を送っていただきたいと思います。これからのご活躍を期待しております。頑張ってください。

Schedule

● 先発　3月3日(月)～7日(金)　● 後発　3月4日(火)～8日(土)

	日　程
1日目 ●3月3日(月) ●3月4日(火)	07:30/8:00 新神戸 ‥‥ 09:00/11:00 関西空港 ‥‥ 16:35/17:30 チャンギ国際空港(シンガポール) (国境越え) 19:40/20:40 夕食 ‥‥ 20:50 ホテル
2日目 ●3月4日(火) ●3月5日(水)	8:00 ホテル ‥‥ 09:30/13:30 セメンチュ村ホームビジット体験 ‥‥ 15:00/17:00 文化村(バティック染体験)(民族音楽鑑賞) ‥‥ 17:30/18:30 夕食 ‥‥ 19:00 ホテル
3日目 ●3月5日(水) ●3月6日(木)	8:30 ホテル (国境越え) 10:00/11:30 市内観光(マーライオン公園) ‥‥ 12:00/15:30 USS (国境越え) 17:30/18:30 夕食 ‥‥ 19:00 ホテル
4日目 ●3月6日(木) ●3月7日(金)	8:00 ホテル (国境越え) 09:30/11:30 市内観光(チャイナタウン)(アラブ人街など) ‥‥ 12:00/17:30 市内自主研修 ‥‥ 18:00/21:00 ナイトサファリ ‥‥ 21:40/1:10 チャンギ国際空港(シンガポール)
5日目 ●3月7日(金) ●3月8日(土)	1:10 チャンギ国際空港(シンガポール) ‥‥ 08:35/9:30 関西空港 ‥‥ 10:30 三宮

シンガポール・マレーシアの修学旅行に参加して

3年1組　**中間正博**

私は、今回の修学旅行は、とても楽しい旅行だったと思います。

クラスの一人一人がとても仲良くなれたと思いました。皆が、一緒に笑って過ごせた時間は大切な思い出になったと思います。

最初、飛行機に乗りながら、とてもワクワクしていたけど、さすがに7時間も乗っていたら、疲れてしまってぐったりしていると、アナウンスが流れて、やっと着くのかと安心しました。飛行機を降りると、とても外国らしい雰囲気で、テンションが上がったものでした。色々な国の人が生活していることと日本人も多いことに驚きました。

今回の旅行は、本当に移動が多かったのですが、あの他愛もないバスの時間も楽しい思い出になり、マーライオンパークやマリーナ・ベイ・サンズ、チャイナタウンやナイトサファリなどいろんな所に出かけて、初めての海外旅行をそれなりに楽しむことができたと思います。正木先生が、旅行前の授業で言っていた「皆で行ったら、どこでも楽しい。」という言葉の意味が、よく分かりました。

今回の修学旅行で、私達はまた、更に仲良くなれたと思います。でも、せっかく仲良くなったけれど、2年生も終わり、少しさみしい気持ちがあります。でも、この一年の思い出を忘れず、しっかりと胸に留め、笑顔で神港学園の三年間は「ほんとうに楽しくて充実していた!」と思えるよう最後の一年間をしっかり生活していきたいと思います。

3年5組　**岡本拡也**

修学旅行でシンガポールとマレーシアに行きました。到着した日は夜だったので、実際に行動できたのは、二日目からでした。二日目はセメンチュ村に行きました。セメンチュ村は言葉が全く通じないので不安でした。しかし、なんとかコミュニケーションを図り、現地の方々と一緒に遊ぶことができました。また、御飯も一緒に食べました。そこには文化の違いがあり、御飯を手で食べるという経験をしました。御飯はとてもおいしく、おかわりをするほどでした。言葉が通じなくても、その場所にいるみんなが笑顔で楽しかったです。セメンチュ村の方々の生活は、想像していた生活とは違い、生活しやすい環境だったことが印象的でした。

三日目は、USS（ユニバーサル・スタジオ・シンガポール）に行きました。USSでは、たくさんの乗り物で遊びました。一番おもしろかったのは「トランスフォーマー」の乗り物でした。また、ここにしかないお土産を買うことができ、とても充実した時間を過ごせました。

四日目は自由行動で、マリーナ・ベイ・サンズに行きました。マリーナ・ベイ・サンズまでは地下鉄を利用しました。日本での手慣れた作業とは違い、切符を買うのに少し時間がかかりました。言語表記の違いや、お金の単位の違いなどに戸惑いもありましたが、無事に切符を購入することができました。マリーナ・ベイ・サンズは今まで見たことのないぐらい大きな建物でした。屋上には有名なプールがあり、行ってみたかったのですが、残念ながら入場料がかかることもあり、断念しました。それでも、マリーナ・ベイ・サンズをはじめ、シンガポールの街並みに感激しました。

海外ということもあり色々な不安や、文化の違いに戸惑いもありましたが、今回の修学旅行をとても楽しむことができました。シンガポールもマレーシアも楽しい思い出になり、修学旅行に行って良かったです。いつかまた、シンガポールやマレーシアに行きたいと思いました。

3年7組　**麻生赳徳**

最初私は、海外への修学旅行は嫌だった。言葉は通じない。お金の単位は違う。シンガポールでの法律は厳しい。など様々な部分で不安がたくさんあった。でも、決まったことは仕方がない。クラス皆で協力して楽しめるよう頑張ろうと思った。

まず、シンガポールへ着いた時には、周りは外国人ばかりでとても緊張した。旅行中、どこの観光地へ行っても、自分たちが食事するときも、日本ではないので、言葉が通じなくて苦労するところもあったけれど、一緒に行動していた友達の協力のおかげで、買い物もそれほど困らず、道にもあまり迷わず、充実した日々を送ることができた。もし一人だったなら、何もすることができず、海外旅行を楽しむこともできなかったと思う。でも、友達と協力しながら迷ったり、困ったりすることがあっても、相談しながら過ごすことができ、旅行に出発するまではとても不安だったけれども、帰るときには、とても楽しく、もっと長くシンガポール、マレーシアに滞在していたいという気持ちにまでなり、忘れることのできない良い思い出を作ることができた。また、今回のこの行事で自分がどれだけ周りの人に支えられているのかということを学ぶことができたように思う。

次にまた海外へ行くときにはさらに楽しむことができるよう、英語もしっかり勉強しておきたいと思った。

平成25年度　進路状況　平成26年3月31日　現在

4年制大学合格者　208名

大学名	学部名	合格人数
亜細亜大学	経営学部	1
芦屋大学	臨床教育学部	1
環太平洋大学	次世代教育学部	1
関西国際大学	教育学部	4
関西福祉大学	社会福祉学部	1
	発達教育学部	1
京都産業大学	コンピュータ理工学部	1
	経営学部	1
	経済学部	1
	文化学部	2
	法学部	4
	理学部	1
近畿大学	文芸学部	5
	経営学部	2
	工学部	1
	産業理工学部	2
	生物理工学部	1
近大姫路大学	看護学部	2
甲南大学	文学部	1
	法学部	2
	知能情報学部	1
国士舘大学	21世紀アジア学部	1
阪南大学	経営情報学部	1
	経済学部	2
摂南大学	法学部	3
神戸医療福祉大学	社会福祉学部	1
神戸学院大学	経営学部	3
	経済学部	5
	人文学部	7
	総合リハビリテーション学部	7
	社会リハビリテーション学部	1
	法学部	8
神戸国際大学	経済学部	6
神戸夙川学院大学	観光学部	1
専修大学	経営学部	1
相愛大学	人間発達学部	1
太成学院大学	人間学部	1
大阪学院大学	外国語学部	1
	経営学部	1
	経済学部	8
	国際学部	1
	商学部	2
	法学部	2
大阪経済大学	経営学部	1
	経済学部	8
	人間科学部	1
大阪経済法科大学	経済学部	4
大阪工業大学	工学部	1
大阪産業大学	経済学部	1
	工学部	2
	人間環境学部	3
大阪商業大学	経済学部	4
	総合経営学部	7
大阪人間科学大学	医療福祉学部	1
	人間科学部	3
大阪電気通信大学	工学部	3
	情報通信工学部	1
	総合情報	1
大手前大学	メディア・芸術学部	2
	現代社会学部	2
	総合文化学部	1
追手門学院大学	経済学部	1
	国際教養学部	3
天理大学	文学部	1

大学名	学部名	合格人数
東海大学	政治経済学部	1
東洋学園大学	現代経営学部	1
同朋大学	文学部	5
奈良大学	文学部	3
姫路獨協大学	薬学部	1
武庫川女子大学	健康スポーツ科学部	1
福岡大学	スポーツ科学部	1
兵庫医療大学	薬学部	2
兵庫大学	経済情報学部	2
	健康科学部	2
	社会福祉学部	1
	生涯福祉学部	1
立命館大学	文学部	3
	産業社会学部	1
流通科学大学	サービス産業学部	13
	商学部	13
	総合政策学部	2
龍谷大学	経営学部	1
	理工学部	1
	法学部	2

専門学校合格者　68名

専門学校名	合格人数
グラムール美容専門学校	1
専門学校トヨタ神戸自動車大学校	3
ハーベスト医療福祉専門学校	1
ビジュアルアーツ専門学校	1
ヘアラルト阪神理容美容専門学校	1
マロニエファッションデザイン専門学校	1
関西外語専門学校	1
関西健康科学専門学校	3
関西保育福祉専門学校	1
阪神自動車航空鉄道専門学校	2
修成建設専門学校	3
上田安子服飾専門学校	1
新大阪歯科技工士専門学校	1
神戸スポーツアートCocoro専門学校	2
神戸ベルェベル美容専門学校	2
神戸医療福祉専門学校	6
神戸国際調理製菓専門学校	2
神戸製菓専門学校	1
神戸電子専門学校	8
神戸動植物環境専門学校	2
神戸理容美容専門学校	1
大原簿記専門学校	5
大阪コミュニケーションアート専門学校	1
大阪モード学園専門学校	1
大阪リゾート&スポーツ専門学校	3
大阪医専	1
大阪観光専門学校	1
大阪航空専門学校	1
大阪社会体育専門学校	1
辻調理師専門学校	1
東京工科専門学校	1
専門学校日産京都自動車大学校	1
兵庫栄養調理製菓専門学校	1
平成リハビリテーション専門学校	3
放送芸術学院専門学校	3

短期大学合格者　12名

大学名	学部名	合格人数
関西外国語大学	短期大学部	1
京都外国語短期大学	キャリア英語	1
港湾職業能力開発短期大学校	神戸校港湾技術科	4
高山自動車短期大学	自動車工学科	4
大阪芸術大学短期大学部	メディア・芸術学科	1
湊川短期大学	幼児教育保育学科	1

就職合格者　66名

企業名	合格人数
一般社団法人全日検　神戸支部	1
株式会社キューソーエルプラン西日本	1
神戸エムケイ株式会社	1
鴻池運輸株式会社　六甲営業所	1
朝日石油株式会社	1
株式会社関西スーパーマーケット	1
株式会社リブマックス	1
株式会社コスモス薬局	1
株式会社ホテルオークラ神戸	1
株式会社中の坊・有馬グランドホテル	1
株式会社ホテルニューアワジ	3
医療法人社団松下会	1
TKB株式会社	1
海鮮まる　三宮店	1
ホルモン屋　ぎんちょう	1
有限会社メリーゴーランド	1
関西明装株式会社	1
ALSOKあさひ播磨株式会社	1
陸上自衛隊　自衛官候補生	4
滋賀県警察官	1
株式会社ウェイズ	2
神鋼建材工業株式会社	1
カネテツデリカフーズ株式会社	1
株式会社神鋼環境ソリューション	1
山九株式会社　兵庫支店	1
神和鈑金工業株式会社	1
株式会社中央自動車鈑金工業所	1
増屋株式会社	1
日新シール工業株式会社	1
株式会社石原鉄工所	1
株式会社ケーニヒスクローネ	1
安田塗装	1
芳生グラビア印刷株式会社	1
株式会社エヌアイエス　関西営業部　枚方営業所	1
北斗株式会社	1
株式会社アーネストウイング	1
品川ファーネス株式会社	1
伊藤電設	1
株式会社イナバ	1
株式会社五島組	3
シモハナ物流株式会社	1
中央港運株式会社	3
兵食運輸株式会社	3
トウメイ株式会社	1
日本港運株式会社	1
アサヒカルピスビバレッジ株式会社　近畿圏支社	1
日本通運株式会社　大阪国際輸送支店	1
日栄運輸株式会社	1
昌栄運輸株式会社	1
株式会社サカイ引越センター	1
住之江冷蔵株式会社	1
六甲ベスト板金工務店	1
有限会社ディスパッチヘアー	1
兵庫県警察官	1

平成26年度・学年・クラス担当

	1 学 年	2 学 年	3 学 年
主任	大上	棚瀬	谷口
副主任	本城	森	木村
1組	山本・後藤	八尋・城戸	正木・伊藤
2組	中西・山脇	小樂﨑・名嶋	木下宏・松代
3組	十佐近・上住	西本・濱田	樋口・波戸岡
4組	信川・磯﨑	柿内・棚瀬	林・青木
5組	森本・藤井	伊賀﨑・和田	中野・北原光
6組	池田・中垣	小野・浦本	谷口・藤田克
7組	西山・大上	河瀬・西畑	木村・栄永
8組	本城・佐々木	森・北原直	前田・山田
9組	古谷・張	坂東・木下賀	冨岡・藤田匠
学年所属			髙橋
学年所属外	田野		

平成26年度・クラブ顧問

運 動 部	
クラブ名	顧問名
硬 式 野 球	北原光・北原直・磯﨑・岩﨑
軟 式 野 球	和田・中西・城戸
陸 上 競 技	谷口・西畑・木村
水　　泳	池田・本城・伊藤
バスケットボール	十佐近・樋口
バレーボール	松代・小野・山田
卓　　球	木下宏・張
ハンドボール	大上・林
サ ッ カ ー	棚瀬・浦本・青木
柔　　道	信川・小樂﨑・山本
剣　　道	八尋・藤井
テ　ニ　ス	坂東・古谷
空　手　道	伊賀﨑・藤田匠
ゴ　ル　フ	波戸岡・前田・正木
応　援　団	岩﨑

文 化 部	
クラブ名	顧問名
生　　物	森本・前田
書　　道	髙橋・樋口・張
ブラスバンド	西本・森・柿内・上住
美　　術	名嶋
E . S . S	河瀬・木下賀・藤田克
放　　送	中野・後藤
図　　書	佐々木・木下賀・木下幸
考　　古	木村・山脇
写　　真	栄永・冨岡
鉄 道 研 究	西山
映 画 研 究	濱田・中垣
同 好 会	
同好会名	顧問名
山　　岳	森本
パ ソ コ ン	佐々木・藤原

退　任

豊田　稔

校長・保健体育科

平成16年2月～平成26年3月
（10年間）

吉松　千代子

教諭・家庭科

平成14年4月～平成26年3月
（12年間）

教育相談係主任、考古部顧問として尽力されました。

野間口　佳子

職員・実習助手（家庭科・情報）

平成8年4月～平成26年3月
（18年間）

パソコン同好会顧問として尽力されました。

安倉　麻衣

常勤講師・国語科

平成23年4月～平成26年3月
（3年間）

教務、図書・書道部顧問として尽力されました。

寺尾　亮

常勤講師・保健体育科

平成25年4月～平成26年3月
（1年間）

生徒指導、サッカー部顧問として尽力されました。

前田　明美

常勤講師・英語科

平成21年4月～平成26年3月
（5年間）

教務、E・S・S部顧問として尽力されました。

新　任

校長
増尾　禮二
教　科　保健体育科
出身大学　天理大学
前勤務先　明石市教育委員会

教諭
小樂﨑　一基
教　科　地歴・公民科
出身大学　関西学院大学

教諭
山本　竜也
教　科　保健体育科
出身大学　天理大学

常勤講師
山田　樹生
教　科　国語科
出身大学　神戸学院大学

常勤講師
城戸　翔平
教　科　数学科
出身大学　関西大学
前任校　大阪府立槻の木高等学校
大阪府立北摂つばさ高等学校

常勤講師
青木　倫一
教　科　地歴・公民科
出身大学　芦屋大学
前任校　益田東高等学校

常勤講師
張　明明
教　科　理科科
出身大学　関西大学
前任校　大阪府立豊中高等学校
大阪府立芦間高等学校

常勤講師
藤田　克麻
教　科　英語科
出身大学　関西学院大学
前任校　兵庫県立神戸高塚高等学校

常勤講師
山脇　由加子
教　科　家庭科
出身大学　武庫川女子大学
前任校　三田松聖高等学校

常勤講師
藤井　貴之
教　科　保健体育科
出身大学　国士舘大学
前任校　兵庫県立芦屋特別支援学校

実習助手
藤原　祐子
家庭科・情報
出身大学　甲南女子大学

平成26年度年間行事予定

（希）…希望者　（全）…全学年　①…1学年 ②…2学年 ③…3学年

4月
- 8日（火）始業式
- 9日（水）第69回入学式
- 10日（木）対面式　オリエンテーション
- 11日（金）身体測定（全）
- 14日（月）クラス写真
- 15日（火）歯科検診③
- 16日（水）各種テスト（全）　内科検診③　耳鼻科検診③
- 17日（木）実力テスト（全）　検尿1次
- 18日（金）大池スポーツ大会①　検尿1次
- 21日（月）レントゲン／心電図①
- 22日（火）歯科検診②
- 23日（水）内科検診②　耳鼻科検診②
- 24日（木）IQ検査①
- 25日（金）大池スポーツ大会③

5月
- 1日（木）第1回校内進路決定模試③
- 2日（金）大池スポーツ大会②
- 7日（水）創立90周年記念式典
- 11日（日）神港学園図書館の日
- 13日（火）歯科検診①
- 14日（水）内科検診①　耳鼻科検診①
- 17日（土）~22日（木）中間考査
- 23日（金）春季校外学習（全）
- 30日（金）眼科検診（全）
- 31日（土）学研模試（全）（希）

6月
- 3日（火）第2回校内進路決定模試③
- 5日（木）進路ガイダンス③（生田神社会館）
- 7日（土）進研模試③（希）
- 8日（日）英語検定（希）
- 13日（金）就職模試・作文③
- 18日（水）~20日（金）保護者会（三者面談）（全）
- 21日（土）数学検定（希）
- 24日（火）進路ガイダンス②

7月
- 1日（火）~5日（土）期末考査
- 5日（土）進学説明会③
- 7日（月）進研模試①②（希）　学研・就職模試③（希）
- 8日（火）~9日（水）登校日
- 12日（土）漢字検定（希）
- 18日（金）終業式
- 26日（土）就職説明会③
- 28日（月）~31日（木）就職面談③

8月
- 1日（金）就職面談③
- 4日（月）就職希望申込締切（午後1時）
- 7日（木）就職選考会議（10時）
- 8日（金）就職希望者集合
- 25日（月）~27日（水）就職希望者対象　担任面接指導

9月
- 1日（月）始業式
- 2日（火）~4日（木）保護者会（三者面談）③
- 5日（金）実力テスト①②
- 9日（火）第3回校内進路決定模試③　就職心得③
- 13日（土）学研模試（全）（希）
- 19日（金）体育大会
- 20日（土）進研模試③（希）
- 30日（火）併願受験生対象　保護者会（三者面談）③

10月
- 1日（水）~ 2日（木）併願受験生対象　保護者会（三者面談）③
- 4日（土）文化祭
- 12日（日）英語検定（希）
- 18日（土）~23日（木）中間考査
- 24日（金）秋季校外学習（全）
- 31日（金）大池スポーツ大会③

11月
- 6日（木）大池スポーツ大会①
- 7日（金）大池スポーツ大会②
- 8日（土）保護者総会①・進研模試①②（希）
- 9日（日）第1回志願者入試説明会
- 12日（水）~14日（金）保護者懇談会①②
- 15日（土）漢字検定（希）
- 21日（金）進路ガイダンス②
- 22日（土）数学検定（希）
- 27日（木）90周年記念芸術鑑賞会　武田鉄矢氏と海援隊
- 29日（土）第2回志願者入試説明会

12月
- 2日（火）~ 6日（土）期末考査
- 9日（火）~10日（水）登校日
- 13日（土）第3回志願者入試説明会
- 19日（金）終業式

1月
- 8日（木）始業式
- 9日（金）実力テスト①②
- 17日（土）保護者総会②
- 22日（木）~27日（火）卒業試験
- 24日（土）進研模試①②（希）
- 25日（日）英語検定（希）
- 28日（水）マラソン大会

2月
- 6日（金）漢字検定（希）
- 7日（土）学研模試①②（希）
- 10日（火）~11日（水）1次入試
- 17日（火）三送会・卒業式予行
- 18日（水）第67回卒業証書授与式
- 20日（金）進路ガイダンス①
- 26日（木）~3月3日（火）学年末考査②

3月
- 3日（火）~7日（土）学年末考査①
- 5日（木）~9日（月）修学旅行（先発）
- 6日（金）~10日（火）修学旅行（後発）
- 8日（日）数学検定（希）
- 12日（木）~13日（金）登校日
- 20日（金）終業式（未定）

※上記の予定は変更することがあります。